

ぶらぶらハイク ～ at 月山 ～

報告：Kuro

目的の山域/山名： 山形県 出羽三山の主峰/月山

山行目的： 雪解けを迎えた月山に咲き誇る高山植物を愛でる

日程： 2024年7月16日(火)～18日(木)

参加者5名： <会員> Hay(L)・Sas・Noz ・Kur <会員外> Noz

行程：【1日目】 仙台空港(9:15)ー車移動・山形自動車道ー姥沢リフト下駅(12:30)～リフト20分～姥ヶ岳山頂(13:20)ー牛首(14:10)ーリフト上駅(15:30)～リフト～下山
歩行時間：2時間30分 歩行距離：ぶらぶら4.0kmぐらい

【2日目】 車移動(5:00)ー月山8合目(6:20)ー弥陀ヶ原ー仏生池小屋(8:10～8:50朝食)ー月山山頂(10:05)月山神社参拝(10:40)→仏生池小屋(12:20)ー弥陀ヶ原(14:00)ー下山
歩行時間：7時間(休憩・お花撮影含む) 歩行距離：ぶらぶら10.0kmぐらい

月山は、山形県の中央に位置する信仰の山、出羽三山(月山・羽黒山・湯殿山)の主峰です。

予定では1日目に湯殿山観光し、羽黒山の宿坊へ泊り早朝お祓いを受け、月山へ登り月山山頂神社に参拝しスピリチュアルな山旅を満喫する予定でしたが、出発前から梅雨末期の天気情報に翻弄されました。しかし、Sasさんによる色々な行動パターンの考案で、初日のみ晴天、2日目一日中雨、3日目線状降水帯発生❗という荒天の中でも、効率的に行動でき色鮮やかな高山植物を堪能することができました。



1日目、姥ヶ岳山頂までは木道が続きます。ニッコウキスゲの花が満開、草原の中で橙色の花弁が風に揺れてとても綺麗でした。ヒナウスユキソウ、チングルマ、イワカガミなどもいっぱいでした。時間があれば姥沢からも月山山頂を目指したかったのですが、下山リフト最終時間が16時30分であり、間に合わないため断念、牛首まで登り山頂小屋を振り返りながら、分岐点をリフト上駅へ戻りました。



2日目、午前中の登山指数B 午後から発雷情報。宿坊で「御祈禱を5時からでもしますのていかがですか」何度もお誘いいただいたのですが、丁重にお断りしました。午前中に山頂を目指そうと朝4時に起きて5時八合目へ車移動し登山開始、雨は止まずガスがかかり山頂からの眺望は期待できません。とにかく、弥陀ヶ原のゆる～い木道を行けるところまで行こう…先頭はいつも賑やかなHayさんですが、みんな黙々と歩きます。仏生池小屋につく頃には雨が酷くなり引き返すかどうする？ でも☔と飲み物をいただくとなんか元気になり更に登ることになりました。



登るにつれて、ウラジロヨウラクツツジの低木が可愛く、ハクサンフウロ、トキソウ、ハクサンチドリ花畑も山肌に大きく広がり色鮮やかになります。行者返しの岩場を抜け、雪溪の脇を靴でけりながら登ると濃い雲の中から山頂神社の建物がみえました。石鳥居と石垣の中は撮影禁止ですが、入口付近は問題ないようです。山頂は神社後ろにあり、登って見ましたが視界はなく残念でした。結局、雨は止まず来た道を下山しました。なんだか帰りは長く感じました。でもみんなで登頂できて良かった♡

… 山旅グルメ 宿坊編 … (◎ ^ ω ^ ◎) …



宿坊といえば「精進料理」です。
漆塗りの三段重です。四季折々に仕込んだ山菜やきのこ類が
ふんだんに使われて、日常では味わえません。

- 一重目 ぜんまい わらび いたどり(すかんぼ) 山うど
- 二重目 さつま芋の甘酢あえ 鮭塩焼き 厚揚げと揚げ麩の焚合せ
- 三重目 胡麻豆腐 しめじと紅花の和え物 枝豆 香物



「季節ごとに一年分を仕込み、下処理に時間をかけて準備して提供する」と女将はおっしゃってました。

… 3日目オプションツアー 鶴岡市立加茂水族館 …(☆´ω`☆)…



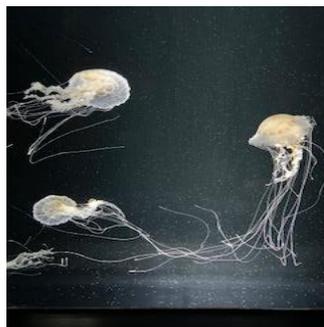
「クラゲ」の展示では世界最大級の水族館です。
約80種類を展示していて、ゆらゆらと癒しの空間でした。

「クラゲ」ってどんな生物？

- ①90%以上が水分で出来ているゼラチン質の体=ジェリー
- ②顔・骨・脳・心臓・血液がない
- ③流れに逆らって泳げない。水中を漂って生活=プランクトン

ラクテアジェリー ♪
毒の強さ：強
触手が長いほど毒が強い
刺胞(毒針)を持っている
ようです。

毒針を持たずキラキラと
光って見えるクラゲも
いるようです。



♪ Cannonball Jellyfish
食用として広く流通しているクラゲはこれ！
中華料理の前菜として供されるあれの食材です。